

「【注意喚起】年末年始にかけての事件事故について（12月27日）」

- 例年、タンザニアにおいては、クリスマス時期から年末年始にかけて、空き巣、強盗、ひったくりが多発します。自分自身とご家族の安全確保に十分に配慮し、身の回りの再点検をお願いいたします。
- また、飲酒の機会が増えるため、飲酒運転や無謀運転による交通事故が増加する他、地方へ帰省する長距離バスの整備不良や積載超過等による重大な交通事故も増加します。移動や行動には十分ご注意ください。

タンザニア在住の皆様並びに短期で滞在されている皆様へ

当地タンザニアでは、クリスマスや年末年始に合わせて、帰国する外国人や地方へ里帰りする人の行動を予見し、人気の無い家屋やマンションがターゲットになる空き巣被害が報告されています。

在留邦人の皆様におかれては、以下の事項及び当館ホームページ「タンザニアにおける安全の手引き」を参照いただき、引き続き防犯対策にご留意ください。

1 一般犯罪対策

- (1) ひったくり被害の多くは、被害者が徒歩で移動している際に後方から車両やオートバイで接近して犯行に及ぶケースであり、日中夜間を問わず、あらゆる場所で発生しています。
- (2) やむをえず徒歩で移動する場合は、夜間は避け、所持品は最小限に留め、車道側に所持品を持たない。出来るだけ目立たない鞆やポシェットにする。たすき掛けにする場合は身体に密着させ、簡単には引っ張れないように工夫して、周囲や背後に気を配るなど、十分にご注意ください。
- (3) 不在時の空き巣や強盗の対策として、自宅のドアが頑丈そうに見えるか、ご確認ください。二重扉にして、外側に鉄格子の扉があるだけでも、狙われにくくなります。門などの補助錠や監視カメラの設置も有効です。空室ではないように見せかけるため、明かりやラジオやテレビを付けっぱなしにするのも有効です。
- (4) 外出時の戸締まりは、玄関ドアだけではなく、窓や、室内にある鍵のかかる引き出し等全て施錠してください。帰宅した際、人が入った形跡を確認できます。出入口近くには動きやすいマットレスを自分ルールで変則的に敷いておけば、侵入者がいればわかります。
- (5) 貴重品は分散して保管することをお勧めします。一個所に貴重品を保管

している場合、被害に遭った際の被害が大きくなります。比較的狙われにくい部屋として、子供部屋やキッチンが挙げられます。寝室やサロンは物色される確率が高いため貴重品の保管にはご注意ください。

- (6) 自宅付近に不審者が下見に来ていないか確認してください。犯人は狙いを定めた家屋の住人の行動パターンを事前に確認しているケースが殆どです。不在にしている時間帯や家主が不在となる時間帯を見定めている他、チャイムを鳴らして在宅を確認しているケースもあります。
- (7) 旅行の具体的な日程を使用人や周りの人と共有することは、十分注意が必要です。信頼していた警備員や使用人が犯罪者への情報提供をし、手引きをしているケースが報告されています。
- (8) 行動を予知されにくい生活を心掛けてください。出勤時間や帰宅時間が規則的であったり、週末の余暇の過ごし方がパターン化していて予測できる生活スタイルの方が狙われています。気まぐれで出勤や帰宅時間を変えたり、日中帰宅する等、行動を予知されにくい生活スタイルを普段から心掛けてください。
- (9) 日本では電池式など簡易防犯ブザーやセンサーライト等の防犯用品が安価で購入できます。一時帰国時に購入して取り付けておくことも一案です。
- (10) 万が一、帰宅した際、ドアが壊されている等、侵入された形跡がある場合は、まだ室内に犯人がいることを想定し、警備員や管理人に至急呼び、複数人で中に入るようにしてください。けして一人で犯人に対処できるとは思わないことです。犯人は武器を持っている可能性があります。

2 交通事故対策

- (1) 乗車時には全員が必ずシートベルトを着用し、無理な追い越しやスピードを出し過ぎないように、注意して安全運転に努めてください。
- (2) 自らが加害者とならないよう、少量であっても飲酒運転は絶対に避けてください。
- (3) 当地の交通マナーは劣悪です。運転未熟者が多く、前後左右を確認せずに車線変更や無理な追い越しをする無謀運転も多い他、ブレーキランプやヘッドライトが点灯しない車両も散見されます。またもらい事故を防ぐために十分な車間距離を取る等の予防運転が肝要です。また、地方では積載超過によるトラックの転倒事故も多く発生しています。
- (4) 長距離バスは地方都市への一本道を猛スピードで走行することも多く、大規模な死傷事故が後を絶ちません。バス車内での睡眠薬強盗による邦人被害も報告されており、地方への長距離バスは危険です。利用は極力避けるようにしてください。

<在タンザニア日本国大使館ホームページ>

「タンザニアにおける安全の手引き」

https://www.tz.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consulate_seikatsu.html

「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願い致します。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>

(問い合わせ先)

在タンザニア日本国大使館

EMBASSY of JAPAN in TANZANIA

住所 : Plot No. 1018, Ali Hassan Mwinyi Road, P.O. Box 2577, Dar es Salaam,
United Republic of TANZANIA

電話 : +255-22-2115827/9

F A X : +255-22-2115830

領事窓口時間 : 07:30 - 12:30 / 13:30 - 16:30

査証窓口時間 : 08:30 - 12:30

ホームページ : http://www.tz.emb-japan.go.jp/index_j.htm